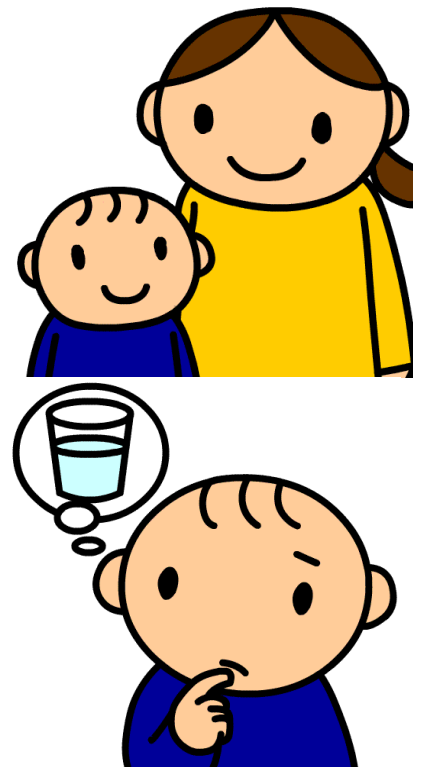


障がいがあっても！
～支援機器でコミュニケーションの
可能性を広げよう～

DropTalk アプリ開発者

青木 高光 先生

(NPO 法人ドロップレット・プロジェクト代表)



どんなに重い障がいがあったって、あなたに伝えたいコトがあるんだ！！

DropTalk = Drops を搭載した、iPhone、アンドロイド、iPad、Windows 等向け VOCA アプリケーション。DropTalk (ドロップトーク) は、話し言葉でのコミュニケーションを苦手とする、自閉症や言語障害を持つ方のコミュニケーションを助ける VOCA ソフトウェアです。

子どもたちに VOCA で「先生のバカ！」と言われたことがありますか？自分の気持ちを表現できた時に、本当に楽しいコミュニケーションが生まれます。障害の種別や状況ではなく、子どもたちがどこで困っているのか。そして手段にこだわらずに、どう支援すればいいのか。事例から一緒に考えましょう。

◆日時 2018年11月10日(土)
13時～16時30分(開場12時30分より)

◆会場 鳥取県立人権ひろば21「ふらっと」
(鳥取市扇町21番地 Tel. 0857-27-2010)
駐車場が少ないので、乗り合わせていただくか、
公共交通機関をご利用ください。

◆講師 青木高光先生
(NPO 法人ドロップレット・プロジェクト代表)

◆定員 先着30名

◆参加申し込み 必要

①お名前②メールアドレスまたは電話番号を

下記の携帯電話またはメール(サイトウ)にお申し込みください。

☆こんな方におススメ☆

- 相手の願いが知りたい人
- 学校の先生、支援者、保護者
- 本人の参加も歓迎！
- このアプリに興味がある人
- タスク管理に困っている人
- イラストが気になる人